



春暖の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育に、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度、第2回目の学校評価アンケートを行いましたところ、快くご協力いただき、ありがとうございました。この学校評価アンケートは、児童・保護者・学校の三者で行い、年間2回実施画しています。後期学校評価アンケートの結果をお知らせ致します。子どもたちの意識や実態、そして、保護者の皆様や地域の方のお考えや思い、教職員の認識や願いを考察し、子どもたちのよりよい成長へと繋げていきたいと考えます。

※ 今回も、前期同様、児童を低・中・高学年と3つに分けています。



生活面



【児童】	低学年			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校はたのしいですか。	61.2%	22.6%	8.6%	7.6%
元気のよいあいさつができていますか。	56.0%	29.2%	12.5%	2.3%
こまったら、そうだんできる人がいますか。	70.2%	15.4%	9.3%	5.1%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	67.1%	20.1%	9.1%	3.6%
友だちをたいせつにしていますか。	77.6%	14.4%	5.4%	2.7%

【児童】	中学年			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校はたのしいですか。	63.6%	29.2%	6.8%	0.4%
元気のよいあいさつができていますか。	48.2%	36.3%	12.2%	3.2%
こまったら、そうだんできる人がいますか。	64.2%	21.8%	9.9%	4.1%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	53.4%	38.4%	6.6%	1.5%
友だちをたいせつにしていますか。	74.6%	22.7%	2.8%	0.0%

【児童】	高学年			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校はたのしいですか。	42.7%	41.7%	11.6%	4.0%
元気のよいあいさつができていますか。	28.5%	34.6%	30.7%	6.2%
こまったら、そうだんできる人がいますか。	45.2%	39.8%	8.1%	6.9%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	29.7%	47.8%	18.6%	4.0%
友だちをたいせつにしていますか。	58.6%	37.3%	3.5%	0.6%

	保護者			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校に楽しく通っている。	56.9%	38.4%	3.7%	1.0%
元気のよいあいさつができています。	26.1%	53.4%	19.0%	1.5%
困ったことがあれば、誰かに相談している。	28.4%	55.4%	14.4%	1.8%
学校やクラスのきまりを守れている。	27.0%	55.5%	14.8%	2.7%
友だちを大切にしている。	44.9%	49.8%	4.0%	1.3%

	教職員			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
毎日楽しく学校に通っている。	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%
家庭や地域で元気に挨拶ができる。	14.7%	58.8%	23.5%	2.9%
困ったことがあれば、誰かに相談できる。	9.1%	57.6%	33.3%	0.0%
家庭や地域できまりが守れている。	9.1%	54.5%	30.3%	6.1%
友だちとなかよくできている。	32.4%	52.9%	11.8%	2.9%



前期の学校評価と比べると、低学年と高学年の児童の「学校は楽しいですか。」の項目で、「そう思う」と回答した児童が増えてきています。しかし、「そう思わない」と回答した児童が数%いる事実をしっかりと受け止めていかなければなりません。児童ひとり一人が、学校生活にめあてを持って活動できるようにしていくことが重要であると考えます。今後も、子どもたちの様子をていねいに見つめていきたいと考えます。

「元気のよいあいさつができています。」については、児童も教職員も前期評価より良い結果となっています。これは、登下校での地域の皆様や保護者の皆様の声かけのおかげだと思えます。学校でも、あいさつが人と人を結ぶコミュニケーションとなっていることを繰り返し確認し、あいさつのできる人にと力を入れています。しかし、保護者の記入欄の中には、『家ではできているが、外では声が小さい。』『家に遊びに来たときに、おじゃまします。おじゃましました。などの挨拶ができない子が多い。』などという意見もありました。相手に届く気持ちのよいあいさつができるよう、教職員も手本となるような行動に努めます。心を育てるためにも、気持ちのこもったあいさつができるようにしていきたいと思っています。また、子どもたちが頑張り続けていけるように、学校と家庭が連携し、今後も応援していきましょう。

規範意識についても、教職員と保護者、児童の間に認識のずれがあります。35%以上の教職員が、規範意識が育っていないと考えています。学校で、よくないことをしたときには、きちんと話を聞き、しっかりと指導をしています。ルールやマナーを守れなかったときには、注意をするのは大人の役割ですが、周りのよくない誘いに乗らず、マナーの逸脱をせず正しい行動をやり通せたとき、褒めてあげるのも大人の役割です。何よりもまず、大人が規範となる行動を示すことが大切です。学校のみならず、家庭でのきまりや約束事を守る姿勢は、子どもたちの内面の安定とともに学習姿勢の向上や自己実現への行動に、必ず結び付いていきます。学校では、規範意識のさらなる向上を目指し、今後もきまりや約束を守ることの大切さが実感できるような指導を粘り強く続けていきます。



学習面



【児童】

低学年

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
じゆぎょうは、よくわかりますか。	74.9%	17.6%	6.0%	1.5%
じゆぎょうちゅうは、話をよく聞いていますか。	77.0%	17.3%	4.2%	1.6%
じゆぎょうちゅうは、すすんではびょうしていますか。	54.8%	28.7%	13.0%	3.5%
わからないときは、しつもんしていますか。	64.5%	19.3%	9.1%	7.1%
いえで、べんきょうしていますか。	78.4%	13.2%	7.9%	0.5%
いえで、本をよんでいますか。	46.7%	21.2%	16.9%	15.2%

【児童】

中学年

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
じゆぎょうは、よくわかりますか。	68.1%	27.8%	3.1%	1.0%
じゆぎょうちゅうは、話をよく聞いていますか。	62.0%	29.6%	8.4%	0.0%
じゆぎょうちゅうは、すすんではびょうしていますか。	49.3%	29.2%	15.6%	5.9%
わからないときは、しつもんしていますか。	62.8%	19.3%	12.2%	5.8%
いえで、べんきょうしていますか。	69.7%	19.1%	5.3%	5.9%
いえで、本をよんでいますか。	53.1%	21.6%	14.6%	10.8%

【児童】

高学年

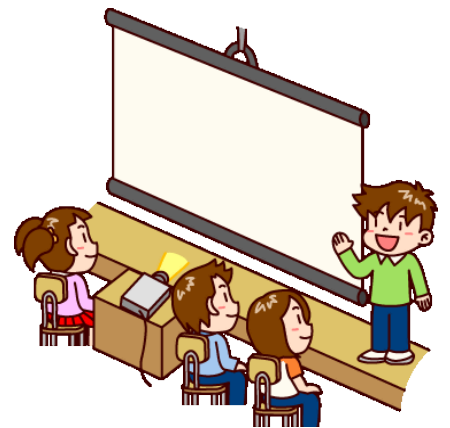
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
じゆぎょうは、よくわかりますか。	54.1%	35.0%	7.0%	3.9%
じゆぎょうちゅうは、話をよく聞いていますか。	40.1%	43.9%	11.9%	4.2%
じゆぎょうちゅうは、すすんではびょうしていますか。	26.4%	28.8%	26.7%	18.1%
わからないときは、しつもんしていますか。	35.6%	35.2%	17.7%	11.6%
いえで、べんきょうしていますか。	42.8%	33.6%	14.9%	8.7%
いえで、本をよんでいますか。	25.7%	29.9%	25.9%	18.5%

保護者

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
授業は、わかりやすく工夫されている。	30.4%	62.1%	7.2%	0.4%
しっかりと人の話が聞ける。	23.4%	49.0%	23.6%	4.0%
学校で自分の思いや考えが話せる。	15.9%	52.2%	27.4%	4.6%
授業中、わからないことを質問できる。	14.2%	40.5%	37.6%	7.6%
家で意欲的に家庭学習をしている。	15.7%	33.6%	37.9%	12.8%
家でよく読書をしている。	17.6%	23.6%	35.8%	23.0%

教職員

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
授業内容は、よく理解できている。	24.0%	56.0%	20.0%	0.0%
授業中は、話をよく聞いている。	25.0%	30.0%	35.0%	10.0%
授業中は、進んで発表している。	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%
わからないときは、質問している。	20.8%	41.7%	37.5%	0.0%
家庭学習がきちんとできている。	20.0%	40.0%	32.0%	8.0%
進んで読書をしている。	19.4%	45.2%	29.0%	6.5%



学習面においては、全体的に前期の学校評価より、児童や教職員の評価がよくなっています。ただ、保護者・教職員の評価と児童の自己評価には差が見られます。また、児童の自己評価は、学年が上がるにつれて、少しずつですが低くなっています。

明親校では、普通授業の充実、授業改善を行ってきました。教師として、子どもたちがわかる授業を、常に意識するとともに、基礎基本の習得やノート指導の徹底を図り、確かな学力を身に付けていきたいと考えています。授業の導入や発問などを練り、教材研究を深め、さらにわかりやすい授業を目指していきます。そして、子どもたちが主体的に参加できる学習形態を工夫していきます。

「家庭学習」を定着させていくことも、学力向上に繋がります。学校からお配りしています『家庭学習ガイド』を上手に活用してください。ご家庭で、復習する時間・予習する時間などをきちんと確保して、ていねいに学習していけるよう、学校と連携した取組を進めていきましょう。

「読書」については、学校の1日の始まりとして習慣化し、子どもたちは、一斉読書の時間や読み聞かせの時間を楽しみにしています。今後も、学級図書の実や図書室の環境整備に取り組んでいきます。今後も読書意欲が高まる取組を積極的に行っていきます。読書は、語彙力や想像力を付けていくためにも必要不可欠です。ぜひ、ご家庭でも「読書をする時間」を工夫してつくってください。

これからも引き続き、子どもたちの健やかな育ちと学びのための環境づくりに各家庭のご協力をよろしくお願い致します。

【家庭でのよい取組やご意見・ご感想】… 保護者記入欄からの抜粋です。

- あいさつは、しっかりする。「ありがとう」「ごめんなさい」は、相手にしっかり伝えるように言っています。
- 家庭学習は、本人が作った計画表をもとに 意欲的に取り組んでいます。
- 自分から進んでいろいろなお手伝いをしてくれるようになって、助かっています。
- 忘れ物をしないように頑張るなどと目標を決め、それにむけて努力できるようになりました。
- 親子で一緒に音読タイムを設けています。
- 妹たちに絵本を読んでくれることが時々あるので、嬉しいです。
- 読書が好きで、親子で一緒に寝る前に読書をしています。
- 週末は、一緒に食事を作ったり、洗濯物をたたんだりしながら、いろいろな話をしています。
- 怒ってばかりの日は、あまり喋ったり思っていることを言ってくれないですが、ほめてみたり、笑顔でいると、自ら今日の出来事や思っていることを言ってくれます。
- 家庭での読書がなかなかできなくて、他の家庭では どのように言われているのか聞いてみたいです。
- 家では宿題をするのがやっとなで、まったく勉強はしません。ゲームばかりしたがりが困っています。
- 授業内容の変わり目などで、わからないことや質問、確かめや復習などの時間を設けてほしいと思います。スクールVで補うなどしてほしいと思います。

ご多忙の中、学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価の内容を踏まえ、今後の学校運営に生かしていきたいと思っています。今後とも、本校教育に何卒ご理解・ご協力いただきますよう、お願い致します。

